

こんなことを聞きました！

市政を問う一般質問を開催 市民の思いを胸に、12名が登壇

各議員がさまざまな視点からまちの課題などに対する考えを聞く一般質問。ここでは質問の内容をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。

議員	会派名	録画配信
	氏名	
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



織姫クラブ

くろかわ よしお
黒川 貫男



小中学校再編について問う！

質問

報道では、生徒数の減少や学習ニーズの多様化により、本県における県立高等学校再編の必要性が大きく取り上げられている。本市においても人口減少傾向の中で、小中学校再編の議論は避けて通れないと考えるが、所見を聞きたい。

回答

子どもたちの資質や能力を伸ばすことができるよりよい教育環境を整えるため、小中学校再編を議論していくことは必要である。令和3年2月に設置した外部委員による足利市学校教育環境審議会に今後の学校再編に向けた本市における学校の在り方などを諮問しており、現在最終的な検討が進められている。

ひと言

小中学校再編の必要性を市民に伝える必要があると考えます。



あしかが自民党議員会

こばやし たかひろ
小林 貴浩



水道DXを導入し、持続可能で安定した水道事業経営を！

質問

本市の水道料金は、県内や両毛地域の各市町と比較すると最も安価であり、こうした料金体系では、人口減少の中で安定した経営を持続するのは難しいと考える。効率的な経営を行うため、水道DXの導入や経営戦略が必要と考えるがどうか。

回答

安定した経営を持続するためには水道DXの導入は不可欠であり、AI解析による漏水リスク調査の実証実験を実施する。また、外部の有識者で構成された審議会を組織し、経営の在り方などの意見をもらう仕組みづくりも必要と考える。様々な手法を取り入れ、足利市が責任をもって水道事業を運営していく。

ひと言

水道水の安定供給やサービス向上につながる水道DXを導入するなど、将来への備えが必要です。